

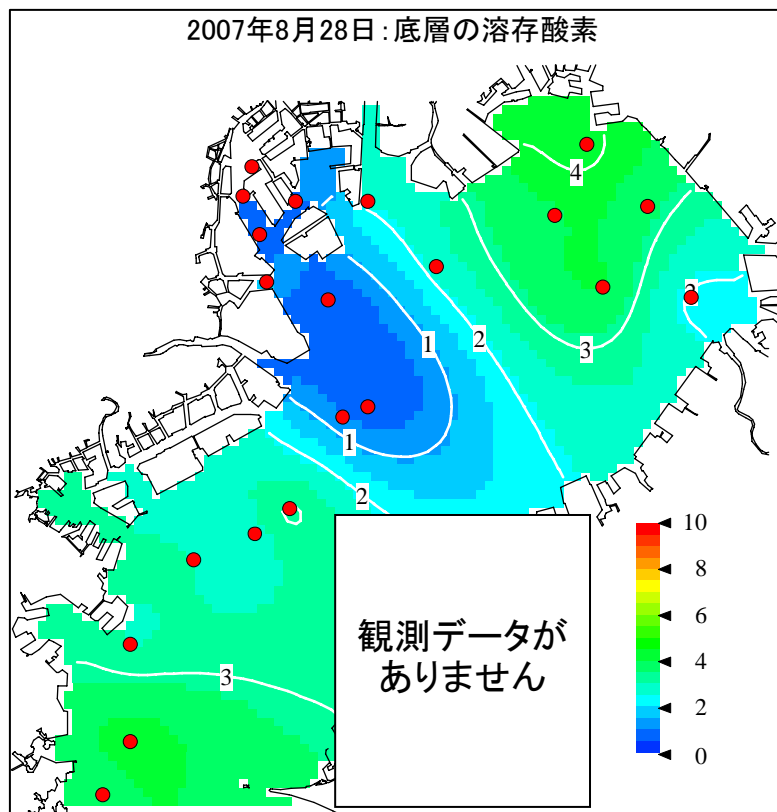
貧酸素水塊速報 (2007年)

千葉県水産総合研究センター(編集) ○ 協力:海上保安庁海洋情報部
 ○ 神奈川県水産技術センター 協力:千葉県環境研究センター
 ○ 内湾底びき網研究会連合会(千葉県) ○ 協力:東京都環境局
 協力:第三管区海上保安本部

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

ここ数日間吹き続く南寄りの風により、表層水は湾奥に吹き寄せられており、このため湾奥では再び貧酸素化が解消されていました。

表層水温は湾奥では28~30℃に達しています。引き続き、漁獲物の取扱いには注意が必要です。



底層の溶存酸素量分布(ml/L:速報値)
平成19年8月28日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1.0ml/L	
10%	0.5ml/L	

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください
 携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html> からどうぞ